

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2024
12
December Vol.758

INDEX

Leader's「i」岡山県自動車整備商工組合 青年部会……2～3p

中央会の取組紹介ほか……4～9p

がんばる組合の紹介……10～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



自動車整備業界の若手で繋がり、 会員自身が楽しむことを第一にした 活発な青年部会を創ります



事務局部長代理
岡田 隆夫 氏

青年部会 初代会長
藤森 大輔 氏



リーダーズ「アイ」

株式会社賀陽モータース 代表取締役
岡山県自動車整備商工組合 青年部会 初代会長

藤森 大輔 氏

自動車整備業界の若手で繋がり、 会員自身が楽しむことを第一にした 活発な青年部会を創ります

組合と青年部の概要について教えてください

当組合は、県内1,200を超える自動車整備業を営む事業者が集まった組合です。昭和55年に設立されて以来、整備技術向上のための研修や、車検に必要な機器を備えたテストセンターの運営、整備工場で使用する備品等の共同購買などの事業に取り組んでいます。組合では、自動車整備業を営む上で日々利用するものを多く取り扱っており、組合員にとって身近な存在になっていると私自身感じています。

また、令和6年8月22日に81名の会員により青年部会が発足しました(11月末現在会員数89名)。若手経営者や後継者の方、整備士などの従業員も在籍する組織となっており、会社の垣根を越えて現場の声が広がる会になることを期待しています。

青年部会設立に対する想いを教えてください

組合員数が多い中、これまで青年部会はなく、組合の意見や事業について現場の若手の声が反映される機会が限られていると感じていました。

そこで私たちは、現場の声をくみ取り、親会にも積極的に意見を発信していくことで、自動車整備業界を次世代につなげる架け橋となるような青年部会でありたいと考えています。そのためには、各々が実際に行っている業務だけにとらわれずに、自動車整備業界に携わっているからこそ考えられる、業界を良くしていける方法をお互いに話し

合える場にしていかなければなりません。会員も89名いますので、青年部会単体で様々な事業を考え、実現していけるマンパワーがあります。活動内容に自由が利く青年部会という組織の良さを活かして、チャレンジ精神を忘れることなく、様々な活動を行っていきたいです。

今年度の青年部会の取組と今後力を入れていきたい取組について教えてください

一般ユーザーに対する整備事業のPRを目的に、10月19日(土)に岡山県トラック協会が主催する「はたらくトラックファミリーフェスタ2024」に青年部会が参加しました。私たちは、パンフレットの配布とともに自動車の点検がどのように行われるか体験学習コーナーを設け、実演を交え説明を行い、子ども連れのユーザーを含め多数の方に興味を持っていただきました。未来の業界の担い手でもある子ども達に触れてもらう機会は今後も積極的に創りたいですし、子育て世代が多い青年部会だからこそ自分事として考えやすいことでもあると思います。

今後の活動については発足間もないこともあり、これから決めていきますが、会員に青年部会所属のメリットを感じてもらうことを意識していきたいです。経営者から後継者、整備士まで所属しているので、それぞれの需要に合わせた勉強会や技術向上の講習会を企画できればと思っています。

また、活動を通じて、経営者と働き手が会社の垣根を越



青年部会設立総会 集合写真

えて活発に交流できればと考えています。働き手あってこそその業界なので、お互いに現場の声を聞くことができれば、相互に業界を良くしていけると 생각합니다。

【今後の目標について教えてください】

青年部会主催の「自動車の展示・走行イベント」を検討しています。このイベントでは、サーキット場にて各会員の愛車の展示や走行をする予定で、トークショーやキャラクタースhowなどのステージイベントやキッチンカー等によるフードブースを設け、ユーザーに自動車整備業界に関心を持っていただけるような取組にしたいと思っています。

す。青年部会員として活動に参加するのであれば、会員自身が楽しいと思えることを第一に参加してもらいたいと考えています。

また、将来的には自動車整備商工組合青年部会を全国組織にしたいと考えています。今回発足した岡山県の青年部会が活発に活動し、全国各地に成功事例という形で認知され、各都道府県の青年部でも活動が活発化し、最終的に全ての都道府県に青年部会が出来て欲しいです。全国組織となった青年部会連合として、国や業界団体へ意見ができるようになればと考えています。

頼りになる事務局

岡山県自動車整備商工組合事務局部長代理

岡田隆夫氏

組合員や青年部会から様々な意見を出していけるように環境を整え、組合活動の活発化をサポートしていきます



【組合での役割と主な事業について教えてください】

私は当組合で、テストセンターの運営、組合員の整備工場で使用するオイルや作業服等の共同購買の取りまとめなどといった業務を行っています。

当組合では、藤森会長が説明されたことに加え、経営者向けのセミナーや技術セミナー、事務職員向けのセミナーなど様々なジャンルのセミナーを必ず年1回開催しています。最近では、OBD検査(自動ブレーキ等の電子装置の検査)が義務化されたことを踏まえそれについてのセミナーも実施し、新しい技術や法律に対応できるようなセミナーを今後も実施していきたいです。

【組合が青年部会に期待することを教えてください】

これからの組合にとって、未来を担う若い方の意見がな

かなか反映できていない課題が組合の中でありました。青年部会発足により、組合全体がより一層活気づくことを期待しています。

また、当組合組織の実務を若い方に経験してもらい、いずれば組織をけん引する立場になっていくっていただきたいと考えています。

【事務局として心がけていることを教えてください】

組合員の皆さまから様々な意見を出していただけるような環境や仕組みを整え、それが実現できるよう努めています。また、組合発足から40年以上経過しており、今回の青年部会立ち上げは組合にとっても新しい風を呼び込むいい機会だと思います。若い意見を取り入れ、組合活動が活発化していくようサポートしていきます。

組合プロフィール



組合名：岡山県自動車整備商工組合
設立：昭和55年1月
所在地：岡山市北区富吉5301番8
TEL：086-259-3030
HP：http://www.okaseishou.com/
組合員数：1285名
青年部会員数：89名



今後の活動について企画立案する役員会の模様



岡山県トラクター協会主催「はたらくトラクターファミリーフェスタ2024」に出展

中小企業省力化投資補助金 セミナー開催！

去る11月5日(火)、岡山市の山陽新聞さん太ホールにて中小企業の人手不足解消に向けた製品の購入を支援する「中小企業省力化投資補助金」の制度説明のためのセミナーを開催しました。冒頭には中小企業庁の担当者より「セミナーを通じて意見を集め、より良い制度にしていきたい」との挨拶があり、続いて補助金事務局より、参加した企業経営者約100名に対して、補助金の概要や活用方法、カタログに掲載されている省力化製品の紹介等制度の根幹的な部分から、申請のための具体的な事務手続きの説明

まで、補助金制度について一から分かりやすく説明を行いました。また、地域事務局からは、岡山県中央会に設置しているインフォメーション窓口の概要等について説明させていただき、窓口の活用をお願いしました。

セミナー終了後に行われた個別相談会では多くの方より事前予約をいただいていたおり、終始活発な質疑応答が行われていました。

●岡山県中央会では省力化補助金の地域事務局としてインフォメーション窓口を設置させていただいております。主に中小企業者様への中小企業省力化投資補助金制度全般に関するご案内や応募・交付申請(公募要領、申請における留意事項)に関するご案内について対応させていただいておりますのでぜひご活用ください。

住所：岡山市北区ミナト町5-7創拓ビル4F
TEL：(086)227・4455

対面による相談は省力化補助金ホームページからの予約システムにて予約可能です。



Web版インターンシップ &オープン・カンパニーマッチング フェア開催される

岡山県中央会では、岡山県の委託を受けて、冬休みを中心にインターンシップやオープン・カンパニーを実施する企業と参加を希望する学生とを対象に、去る11月16日(土)にWeb版のマッチングフェアを開催しました。

フェアには、県内の受入可能な企業45社が大集結。全9ターン(各30分)のマッチングタイムでは、参加学生に対し、インターンシップやオープンカンパニーの実施メニューのほか、自社の取り組みや業界動向、就活に向けたアドバイスなどを行いました。

参加した学生からは「オンラインだったけど丁寧でわかりやすい説明で、今後の活動イメージができた」「業界イメージを表面で判断していたが、イメージと異なる部分もあり新鮮で良かった」。参加企業からは「就活が早まっているが、これから始める学生に出会えて良かった」「学生のニーズや実態がわかり、学生へのアプローチ方法を二層研究したい」等との感想がありました。



岡山県中央会では、今後もインターンシップのカリキュラム策定などを研究するセミナーや学内インターンシップの実施など、人材の確保や定着に向けた各種事業を展開してまいります。詳しくは、企業人材支援課までお問い合わせ下さい。

(企業人材支援課 岡崎)

■問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
TEL：(086)2242245

新年祝賀懇親会 開催のご案内

岡山中金会と岡山県中央会の共催による恒例の新年祝賀懇親会を左記により開催します。

本懇親会では、ご来賓の方々から抱負や激励のお言葉を賜る予定です。皆様の多数のご出席をいただきますようお願い申し上げます。



画像は過去の開催時のものです

●日時

令和7年1月9日(木)

18時～19時30分

●場所

ANAクラウンプラザホテル岡山 1階「曲水」

●会費

お一人 10,000円(会場で拝受)

事前の申込みが必要となりますので、参加をご希望の際は左記の申込フォームから入力をお願いいたします。(既にお申込みをいただいている場合は不要です。)

●申込フォーム(12/12締切)



●問い合わせ

岡山県中央会 総務企画課

TEL: (086) 224・2245

自民党県議団へ 幅広い中小企業対策等の 県予算計上を要望

県内の経済団体6団体は去る11月15日に、自由民主党岡山県議団へ令和7年度岡山県予算編成に関する陳情を行いました。

当日は岡山県経済団体連絡協議会の中島基善座長の挨拶の後、各団体より陳情書について説明。陳情内容は、原材料高騰等の影響を受ける中小企業への支援のほか、賃上げを目的とした円滑な価格転嫁のための支援、働き方改革の推進、人手不足下の雇用確保・人材育成の支援など、幅広い内容となっております。

当会晝田会長からは、県内の中小企業の実態に沿った課題や要望を具体的に説明した後、実効性のある効果的な支援策について官民が連携して構築していきたいとの意見を述べました。

県の令和7年度予算は、年明けから議会常任委員会での審議が本格化される予定です。



(総務企画課 村上)

令和6年度(岡山県中央会) 第3回役員会を開催

去る11月12日、当会令和6年度第3回役員会を開催いたしました。

役員会には代理出席を含む29名が出席。上半期実績報告・加入脱退会員報告を行い、いずれも了承いただきました。

組合を対象とした各種支援事業のご紹介や外国人育成就労

制度の動向に関する情報提供に加えて、当会が窓口となる中小企業省力化投資補助事業(注1)や岡山県男性育児休業取得促進奨励金(注2)についても説明、活用をお勧めさせていただいて、会を締めくくりました。

(注1)O・Tやロボットなどの付加価値額向上や生産性向上に効果的な汎用製品を「製品カタログ」から選択・導入することで、中小企業等の付加価値や生産性の向上、さらには賃上げにつなげることを目的とした事業(注2)男性の育児休業が当たり前となる社会の実現に向け、県内事業所に対して男性従業員の育児休業取得期間に応じて支給される奨励金



(総務企画課 太田)

「日本語作文コンクール2024発表会」にて最優秀賞決定

岡山県中央会は岡山県外国人技能実習生受入組合協議会との共催により、外国人技能実習生の日本語力向上を目的とした日本語作文コンクール2024を開催しました。作文コンクールには、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会に加盟する監理団体より、4組合4カ国14名(ベトナム4名、インドネシア5名、ミャンマー3名、ラオス2名)より応募をいただきました。

事前審査により優秀賞5名、特別賞6名、参加賞3名を決定。11月17日開催の日本語作文コンクール2024発表会にて、発声・発音、表情・表現、文章力、独創性の4項目により審査を行い、優秀賞受賞者の中から最優秀賞1名を決定しました。

最優秀賞には、グローバルウェイ協同組合所属のチャン ティ スアン ホンさんが選ばれました。ホンさんは、ベトナム国籍で来日されて約1年、そう菜製造に従事しております。



最優秀賞を受賞されたグローバルウェイ協同組合所属のチャン ティ スアン ホンさん

「奇跡は何ですか?」というタイトルにて日本語作文コンクールに応募され、適切な漢字と仮名遣いに加え、表現力豊かな日本語で「努力によって達成された成功について、全員にインスピレーションを与えたい」とご自身の体験を書かれました。発表会では原稿を覚え、親しみやすい表情やジェス

チャーを交え作文を朗読してくださいました。

発表会終了後は会食交流会も行い、監理団体、実習実施機関の方々と和やかなひとときを過ごしました。

岡山県中央会では日本語作文コンクールを通じて、技能実習生が日本と母国の架け橋となるきっかけになれば

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
岡山県外国人技能実習生受入組合協議会

TEL.. (086) 224・2245

と考えており、来年以降も継続実施する予定です。

2月8日 こどもまんなか職場 づくりシンポジウムが開催

岡山県は、企業経営者の方が子育て支援に前向きに取り組む気運をさらに高めるため、優良な事例に取り組む経営者の思いや取組のメリットなどを学ぶシンポジウムを今年新たに開催します。

シンポジウムは「デキる経営者はここが違う！働きやすい環境とは」をメインテーマとし、先に募集(9/30締切)された「おかやま子育てしやすい職場アワード」表彰のほか、(株)リクルート／ジョブズリサーチセンター長の宇佐川邦子氏による基調講演、アワード受賞者による事例発表のほか、パネルディスカッションなどのプログラムが組まれています。

また、オンライン配信(Zoomウェビナー)同時配信/事前申込要も行われますので、参加しやすいスタイルでのエントリーをお待ちしております。

○開催日 令和7年2月8日(土)

○会場 さん太ホール(山陽新聞社内)

○定員 会場100名、
オンライン100名

※各先着順

○対象者 県内企業の経営者や管理職
及び人事労務担当者など

○参加費 無料

■問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

TEL: (086) 224・2245



シンポジウム
Web サイト

岡山県男性育児休業取得奨励金 ご案内(申請期限にご注意を)

岡山県では、男性従業員の育児休業取得を促進するため、岡山県男性育児休業取得促進奨励金の申請を受け付けております。

奨励金は専用サイトからの電子申請となっております。岡山県が推進する「おかやま子育て応援宣言企業」の登録に加え、経営者や企業の人事担当者等を対象とした男性の育児休業に係るセミナーの受講が必須条件となっております。

申請期限は育児復帰日より異なりますが、令和7年2月28日には締め切られますのでご注意ください。

☆おかやま子育て応援宣言企業の登録方法

「ステップ1」

岡山県へ応募用紙提出

(県子ども未来課の特設サイト参照)

「ステップ2」

推進担当者の現地ヒアリング調査

(30分〜1時間程度)

「ステップ3」

ヒアリング調査結果をもとに登録

証交付(審査決定後に交付)

☆男性育児休業取得「経営層向けセミナー」(無料)

セミナーは、奨励金申請の必須条件

ですが、申請の有無にかかわらず、これから男性育児休業を進めたい企業や働き方改革に取り組む企業などが受講できます。セミナーの申込みや詳細情報は岡山県の特設サイトでご確認ください。

※奨励金を申請する場合は申請期日

までの受講が必須

※セミナーは残り2回開催

12/12(木)、2/17(月)

岡山県男性育児休業

取得促進奨励金

関連サイト

おかやま子育て

応援宣言企業

関連サイト

男性育児休業取得

「経営者向けセミナー」

関連サイト



■問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

TEL: (086) 224・2245

若手経営者・後継者のための 講演会及び会社見学会

第1回講演会を開催

岡山県中小企業団体青年中央会では、岡山県商工会議所青年部連合会、岡山県商工会青年部と三団体の会員に対し、講演会及び会社見学会を開催しております。11月7日(木)には講演会の第1回目として、鷹取醤油株式会社



社の代表取締役である鷹取宏尚氏にご講演及び会社のご案内を頂きました。ご講演では、「人を大切にする経営が永続経営の原点」というテーマのもと、まずは社員とその家族を最優先に考えた経営理念についてお話頂きました。また、安売りをしない商品づくりへのこだわりについて、お客様に喜んでお買い求め頂ける価格設定(Willingness to pay)を重視されていることが説明されました。参加者からは、「会社の歴史から社長の思いまで聞けて大変有意義な時間だった」、「従業員を最優先に考える取り組みが、わかっていても中々実践できることではないので素晴らしいと思った」等の感想が寄せられました。

(組織支援課 長木)

組合間交流の促進 県内青年部3団体での 交流会を開催

去る11月8日岡山市において、岡山県総合流通センター卸(協)青年部の呼びかけにより、(協)岡山県卸センター青年部、(協)岡山機工センター青年部の3団体による青年部他団体交流会が開催されました。

交流会に先立ち、岡山県総合流通センター卸(協)青年部会長林氏、(協)岡山県卸センター青年部会長蜂谷氏、(協)岡山機工センター青年部会長前嶋氏、岡山県中央会長木村から挨拶がありました。続いて、各3組合及び岡山県中央会の概要を各事務局から説明し、交流会では参加者同士が積極的に意見を交換しました。

交流会の開催について、岡山県総合流通センター卸(協)青年部会長の林賢治氏から「青年部会員同士の交流や他の青年部との交流を通じて、より良い青年部活動を行っていききたい。また、組合事務局サイドも積極的に交流を図り、連絡を密にとっていければ」との発言がありました。

青年部3団体では、今回キックオフイベントとして懇親交流会を開催しましたが、次回以降セミナーなど合同での開催を検討していく意向です。



(組織支援課 小郷)

2024年度 組合青年部全国講習会 in長崎 開催

去る11月15日、長崎県長崎市にて組合青年部全国講習会が開催されました。企業経営の在り方について更なる飛躍の礎を築くべく、全国の中小企業組合に所属する青年経営者等、総勢約230名が集結しました。



講習会は3部構成で進行了ました。第1部では「本気で取り組む地域創生事業」をテーマに(株)ジャパネットホールディングス取締役の岩下英樹氏に講演いただき、本講習会の会場でもあるサッカースタジアム建設を中心に、これまでなかった新たな魅力を生み出すプロジェクトについて多くの知見が共有されました。

続いて第2部では「青年組織に求められること〜震災時の対応〜」というテーマで、今年1月1日に被害があった能登半島地震の影響とその後の対応について、和倉温泉旅館協同組合青年部部長の奥田一博氏に講演いただき、災害発生時の体制について改めて考える機会となりました。

第3部では、第2部の内容を踏まえたうえで各県内の青年部団体間の連携・協定について事例発表が行われ、その後の懇親会においては、来年度鳥取県で開催される2025年全国総会に向けて中国5県で告知を行い、講習会は盛況のうちに幕を閉じました。

(組織支援課 島田)

岡山県ものづくり女性中央会 レディース中央会全国フォーラム in 鹿児島へ9名が参加

去る11月7日、鹿児島県鹿児島市で開催されたレディース中央会全国フォーラムin鹿児島に、岡山県ものづくり女性中央会から藤原会長をはじめ代表9名が参加いたしました。

基調講演では「奇跡を起こして人生と会社と立て直す方法」と題し、株式会社

会社タイヨー 取締役副社長 清川照美氏より講演があり、続くパネルディスカッションでは「地域資源を活かして地元を元気にする女性リーダー」と題し、鹿児島県ならではの地域資源を活かした取組や経営者が抱える課題やその解決方法等の事例発表などが紹介されました。

交流懇親会では、昨年岡山で開催された際に参加された他県の女性経営者の皆さんとの再会を喜び合い、また、新しい皆さまとの名刺交



換など思い出深い時を刻むことができました。

また、翌日は代表メンバーで知覚特攻平和会館を訪問し、混沌とする世界情勢にあつて平和への思いを新たに、鹿児島をあとにしました。

岡山県ものづくり女性中央会では、今回新たに築くことができた全国とのネットワークを活かしながら更なる経営力アップに結びつくよう活動をしていきたいと思います。

(組織支援課 板谷)

岡山県組合士会の通常総会が開催、 太田新会長就任

11月5日、サン・ピーチOKAYAMAにて岡山県中小企業組合士会の通常総会が開催。中小企業組合士資格をもった組合役職員等が集結しました。

当日は、事業報告の承認等が議決されたほか、任期満了による役員改選が行われ、藤本十七三氏(協同組合トピア)が会長を退任し、これまで副会長を務めた太田敏之氏(岡山県鑄造工業協同組合)が新たに就任しました。



退任した藤本前会長(右)に花束を渡す太田新会長(左)

(組織支援課 藤田)

【退任挨拶 藤本十七三氏】

振り返ってみれば、50年程前、商店街のカラー舗装に向けて補助金や融資について検討するなかで、岡山県中央会に相談したことが、組合について知った始まりです。その後、出店していたショッピングセンター(SC)の運営に携わることに、もなり、組合というものの理解を深めなければと考え、組合士試験に挑

戦することとしました。

試験合格後しばらくして、私の地元でもSCが立ち上がることとなりました。計画時から相談を受け、長年、専務理事を務めさせていただくことにもなりました。こうした縁ができたことも組合士のおかげと心より感謝しています。これからも、活動に参加し、この歳ながら勉強して参ります。

【就任挨拶 太田敏之氏】

これから藤本前会長よりバトンを受け取り、走っていきます。不安もありますが、役員会員の皆様のお力をお借りしながら、精一杯務めさせていただきます。

いま、社会は大きく変化しています。相互の受注斡旋や、リソースの共有など、組合で何ができるのか考え続けていくことが求められており、そのためにはアイデアの土台となる知識を高める必要があります。

こうしたなかで、組合士の役割はますます重要になって参ります。当組合士会としても、組合士や組合事務局の横の繋がりを広げていくとともに、組合士試験の受験者増等に向けて、皆様と一緒に頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

岡山県電気工事工業組合 創立60周年記念式典開催

電気工事業を営む約500社により組織された岡山県電気工事工業組合の創立60周年記念式典が、去る11月1日に岡山プラザホテルにて開催されました。

昨今の技術革新や各種インフラ整備により、産業や生活を支える機械の高度化、情報通信の需要拡大への対応などが加速しているなか、それらを整備するための基幹となる電気工事業界は大変重要な業界です。同組合は、法人が設立された昭和40年より、最新の技術に対応するための電気工事士の育成や、各種コンプライアンスに関する研修会の開催など、組合組織を活用しての事業について積極的に取り組んでこられました。

約300名の参加となった式典では、組合活動に尽力された方々の表彰が執り行われ、その功績を岡山県知事、岡山県中央会会長等より称えられました。また、組合では周年事業として、岡山県内の電気系学科を有する高等学校へ技術学習を目的に各種機材の寄贈を実施しており、次世代の業界を担う若者の技術向上に

関する組合の取組が広く紹介されました。

式典後に開催された懇親会では、県内関係団体のほか、全国30都府県から参加された同種組合の理事長方々を交え、創立60周年を祝うとともに、組合事業の事例等についての情報交換が行われ、今後の更なる業界発展について相互の意識向上が行われる素晴らしい会となりました。

(組織支援課 小郷)



協同組合岡山機工センター 役職員向け情報交換会を実施

去る令和6年11月5日(月)、協同組合岡山機工センターにて組合役職員に向けた情報交換会を開催しました。今回は、同組合で毎月実施される定例社長会で、人材確保や働き方改革に関連する岡山県の施策情報のほか、事業承継などについて説明しました。

情報交換会は、組合からの要請を

受けて中央会の職員が現地に赴き、組合員向けの支援策、助成金等の情報を提供するほか、組合からのご希望に沿ったかたちでの開催も可能です。また、各種情報提供に加え、組合役職員との懇談や皆様とのコミュニケーション等を図るため、随時実施できますので、希望される組合は、組織支援課までご相談下さい。

岡山市からのお知らせ 障害者就労施設に簡単に仕事が発注できる サイト(tanoma)ができました！

岡山市では「仕事を受注したい障害者就労施設」と「仕事を発注したい企業」がマッチングするためのWEBサイト「tanoma」の運用を開始しました。

「軽作業や単純作業を手伝ってもらいたい」、「障害者が働く施設へ作業を発注したいが、どこにお願いするのがよいのか?」、多くの企業様からこのようなお声をいただいておりますが、こちらのお悩み「tanoma」が解決します！

どんな仕事が発注できるかは、下記サイトから確認できます。

まずは企業登録から！ぜひご利用ください！



「tanoma」には、岡山弁の「頼まあ(頼むよ)」の意味が込められています。



←こちらの2次元コードからご覧ください。

県外先進 組合事例

長野県信州そば協同組合

レンジで簡単!「NAGANO SOBA」の開発・宣伝による海外販路開拓

■背景・目的

干しそばの国内需要は、残念ながら頭打ちの状況で新たな需要開拓が急務となっていました。そこで海外展開の構想が打ち出されたものの、今度は「調理方法の複雑さ」という大きな障壁に直面しました。干しそばの調理は、大きな鍋にお湯を沸かし茹で具合を確認しながら時間調整し噴きこばれないよう絶えず気が抜けないなど、海外の方が気軽に調理できないという課題を抱えていました。この状況を受けて、簡単に調理できる干しそばを開発したうえで海外への販路開拓に取り組むこととなりました。

■取組の手法と内容

当時、既に開発中であったレンジ調理できる干しそばについては、専門家によるコンサルティングを受けながら完成にこぎつけ、製造方法を確立させました。商品名は「NAGANO SOBA」と命名しました。また商品としての訴求効果を高めるため、長野県工業技術総合センターと共同開発体制を構築し、賞味期限や栄養・機

能成分の評価、そして調理用容器の選定などを行いました。さらに風味等におけるエビデンスを確立するため、風味評価の専門企業と連携し風味における優位性を数値化し、数値化されたデータをもとにレシピを考案し、パンフレットやSNSなど様々なツールを通して宣伝を行いました。海外展開のターゲットとしては、

試食イベントを実施しました。オーストラリアでの規制や表示方法等に対応した包装デザイン・パッケージ制作にも取り組みました。令和5年3月には、東京ビッグサイトで開催された「FOODEX JAPAN 2023」に出展。「NAGANO SOBA」のPR、海外及び国内バイヤーとの商談を実施しました。

■成果とその要因

オーストラリアを選定しました。輸出実績は無いものの、オリンピック開催地でもある長野県のスキー場には毎年多くのオーストラリア人が訪れており、そばを食べる機会があります。が、母国での需要喚起には至っていません。そこで、現地ディストリビューターと委託契約を締結し、オーストラリアでの商流確保のためのPRや

本事業を通じて完成・製造方法を確立させた「NAGANO SOBA」を軸にPR事業を展開することで、国内外での商談機会の増加へ繋げることに成功しました。今後はオーストラリアを中心として、一層の販路拡大が期待されます。またこの取組が新



NAGANO SOBA



[FOODEX JAPAN 2023]ブース風景



オーストラリアでの試食・商談会

組合データ

長野県信州そば協同組合
所在地…長野県長野市大字栗田字
西番場205番地1
設立…1970年8月
主な業種…製造業
組合員数…16人
HP…<http://www.ngn.janis.or.jp/~shokuhin/Buckwheat/>

先進組合事例抄録

(収集年度…2023年度)より
※情報は当時のもの

情報連絡員レポート

10月分

景況DI値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	3.4 (- 3.4)	0.0 (2.4)	32.8 (32.8)	0.0 (- 3.4)	- 22.4 (- 24.1)	- 12.1 (- 13.8)	- 3.4 (- 3.4)	0.0 (- 3.4)	- 25.9 (- 24.1)
製 造 業	- 10.3 (- 17.2)	3.4 (- 6.9)	34.5 (37.9)	3.4 (0.0)	- 44.8 (- 27.6)	- 17.2 (- 17.2)	- 3.4 (- 3.4)	- 3.4 (- 3.4)	- 34.5 (- 27.6)
非製造業	17.2 (10.3)	- 7.7 (23.1)	31.0 (27.6)	- 3.4 (- 6.9)	0.0 (- 20.7)	- 6.9 (- 10.3)		3.4 (- 3.4)	- 17.2 (- 20.7)

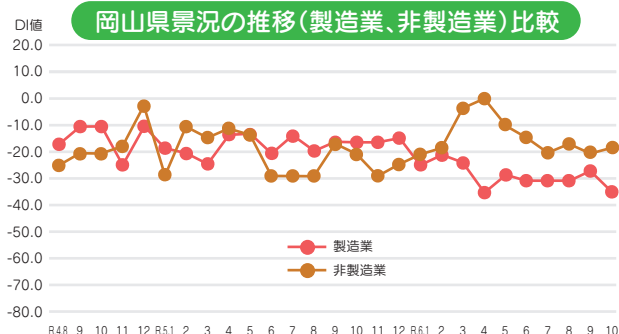
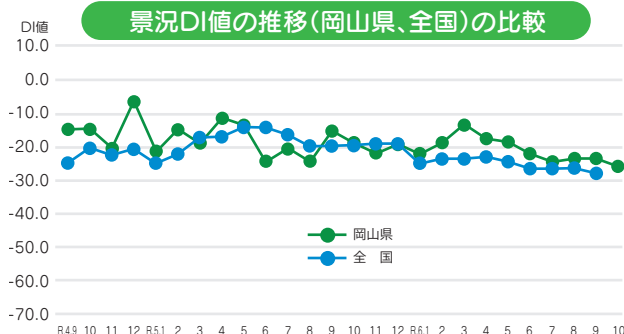
(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	業界の景況
	食料品	味噌	↑	↑	☀	☁	☁	☁	☁
		米菓	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
		製粉・製麺	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		醤油	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
		酒造	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維工業	繊維業・井原	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		繊維業・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		アパレル・笠岡	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材・木製品	製材・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		合板	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	印刷	出版・印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	化学・ゴム	ゴム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		プラスチック製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石製品	生コンクリート	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		石灰	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
		ブロック	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼・金属	鋳物	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
		鋳物	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	一般機器	機械器具・東岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		鉄工・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		鉄工・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		工作機械・井笠	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁
	輸送機器	造船関連	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他		量	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
	卸売業	機械・工具	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		電設資材	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		木材	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		水産物	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁
	小売業	石油	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		共同店舗	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		自動二輪	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街	共同店舗	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サービス業	商店街・倉敷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		医療・柔道整復師	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		旅館・ホテル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		テント	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	異業種	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		リサイクル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		住宅リフォーム	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		看板工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	土木工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		管工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		防水工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		バス	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		トラック	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
		倉庫業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他		信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 2 ☁ 39 ☁ 17 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変らず ☁ 減少・下落・悪化



製造業

2024年10月分のコメント

食料品

●量販店は横ばい。県北芸術イベントの影響が駅での販売はますます。空港免税売店は好調を維持している。台北、高雄の便が増えるので期待。コメ価格は大幅値上がりで提案があり。市中業者の買取価格が暴騰しているため、全農の集荷が心配。

《米菓》

●需要堅調なるも、人員確保に苦慮している。

《製粉・製麺》

●10月度においては、業務用商品がコロナ禍で中止を余儀なくされていたイベントが再開され盛況な賑わいを見せたが、既存の飲食業態においては、土日祝日のお客様を奪われた格好となった。また、県知事選、衆院選のダブル選挙の影響もかなりあったようだ。逆に量販店向け、通販向け商品は、好調を維持している。原材料の高止まりの影響は深刻で経営の安定を図るためには、大手企業同様早めの販売価格の見直しが必要である。

《醤油》

●飲食を伴うイベント等の開催が、コロナ禍以前の状況に戻りつつあり業況の改善も見受けられるが出荷量は思った程伸びない。

《酒造》

繊維工業

●生産量、売上は微増しているが、世界的な(特に世界経済をけん引していた中国)景気減速により、本産地の得意とする高価格帯商品の今後の受注見通しが立ちにくくなっている。現場技術者等人材確保の面から賃金上昇圧力が強く、収益的には厳しい。

《繊維業・井原》

木材・木製品

●あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。

《製材・県》

印刷

●用紙代に続き、段ボールケースも11月より値上げ予定であり纏め買い対応。

《出版・印刷》

化学・ゴム

●10月単月の売上は前年対比減少ではあるが、ほぼ前年並みまで回復した。ただ、11月以降の売上は自動車メーカーの減産を受け、前年対比で減少する予定。

《ゴム》

窯業・土石製品

●出荷量については、岡山県全体の10月累計出荷量は、対前年比94.1%であった。

《生コンクリート》

●商品値上げにより売上高が上昇するも、骨材等原材料の高騰で相殺されるため、依然として収益状況は変わらない。

《ブロック》

●FIT減免制度の原単位が、5.2に変更されたが、鋳造業ではクリア出来ないところが大半と聞いている。付加価値を上げると適用から外れる仕組みそのものの見直しが必要ではないか。

《鋳造》

一般機器

●受注量は減少し、設備操業度も昨年を下回っている。来春以降まで、同様の状況が続くのではないかという厳しい見方も出てきている。

《鉄工・岡山》

●業種間のバラつきは大きく、昨年と比べても、好調と低調の企業がはっきりと分かれてきた。

《工作機械・総社》

●動向や業況に大きな変化なし。

《工作機械・井笠》

その他

●年間を通じて過去最低の業績だと多くの会社の報告があります。

《置》

非製造業

2024年10月分のコメント

卸売業

- 10月は特に大きな変化はないが、魚の入荷量が減っている。価格上昇に伴って売上高は上がったが、魚介そのものの販売量は減少傾向にあり、今後の懸念される。《水産物》

小売業

- 売上高の減少傾向は変わらず、中古車の販売価格も少し下がってきた。《自動二輪》
- 本年の10月は、平均気温20度超の日が3分の1あり、前年に比べ非常に暑い月となり、また、土日が前年に比べ1日少ない月となった。このような厳しい状況下、食品は売上・客数ともに前年をクリア、全体では既存店ベースで辛うじて前年をクリアしており、厳しい環境にもかかわらず健闘した月となった。衣料品は高温続きの影響で秋物の売れ行きが低調で水面下となった。《共同店舗》

商店街

- 先月同様、平日はまだ閑散とした日が見られるが、イベント等が多い週末には来街者、入店者が増えたように思われる。しかしながら、諸物価値上の影響を受けてなのか、購買意欲が上がりず売上の伸びにはまだまだ厳しい状況である。《商店街・岡山》
- 県北12市町村を舞台に9月28日から始まった『森の芸術祭』に来場された観光客も商店街を訪れ、見慣れた景色が違って見えた。《商店街・津山》
- 相変わらず観光客は多いが、地元買い物客は少ない。来店客は増えているが購入金額が少ない。《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年度比総請求金額は未だ低迷している。取扱件数は減少、請求額も再び減少に転じている。いずれにしろ、まだ回復基調にあるとはいいがたく、引き続き会員の状況は厳しい。療養費収入だけでは事業経営が成り立たず自費による施術収入も不安定である。《医療・柔道整復師》
- 建設業組合員については、ベトナムでの建設業技能実習生の応募者が激減しており、国外出国が緩和されたミャンマーにシフト、採用が増加しつつある。高度人材についても、日本での勤務を望んでおり、人材紹介が増えてきている。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、他組合員に広がり、順調に求人も伸びてきている。9月に入国したインド人実習生6名も順調に企業に配属となった。サービス業組合員は、売上は好転しているが、収益は悪化した。介護サービス組合員の3名の実習生は現在ベトナムで講習中、年内には入国の予定。《異業種》
- 鉄・非鉄スクラップについては、販売価格は下げ止まったが、発生が悪く扱い量減少に歯止めが掛からない。古紙は、同じく発生がないため、扱い量が減少している。国内メーカーは減産などがあるため、バランスがとれている。《リサイクル》

建設業

- 猛暑によるためか、リフォーム見積依頼が減少し契約の減少となる。《リフォーム》
- 原材料高で販売価格は上昇しましたが、収益が好転できるまでにはまだ時間が必要。人件費の価格転嫁が急務。《看板工事》
- 業界全体で忙しいようである。人員の確保が難しくバタバタしている。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比131%の高い伸びとなった。旺盛な観光需要に支えられて、前年比でも大幅な伸びをみせた。高速バスは前年同月比106%と前月同様対前年比が好転した。秋の行楽シーズンに入り人流も旺盛で回復基調が続いており、前年以上の実績となっている。《バス》
- 充分ではないが運賃への価格転嫁は徐々に進んでいるようだ。ドライバー不足と労働時間短縮により減少する輸送可能量と収受運賃とのバランスを検討せざるを得ないとの話を聞くことが増えてきた感がある。《トラック》
- 下期スタートとしては、大きな変化もなく9月からの横ばい推移。今後については、インバウンドの復調や人流回復に伴う年末商戦の盛り上がり期待したいところ。《倉庫業》

その他

- 10月は地方創生ローンの取扱いを行い、資金繰り支援を積極的に行った。11月13日にしんくみビジネスマッチングを開催し本業支援、販路開拓支援も行う。《信用組合》

秋の叙勲

県内組合関係者のご紹介

藍綬褒章

◎岡山県酒造組合 会長

岡山県酒造協同組合 理事長

丸本 仁一郎 氏

まことにおめでとございます。

掲示板

■岡山県中央会・岡山中金会共催

新年祝賀懇親会

日時：令和7年1月9日(木)

18時～19時30分

場所：ANAクラウンプラザホテル岡山

1階「曲水」

■第77回中小企業団体全国大会

日時：令和7年11月12日(水)

場所：広島県広島市「広島グリーンアリーナ」

2024 年度
職員紹介

イノベーション推進課

高島 良樹



「学校部活動の地域移行」というニュースを目にする中、たまたま出席した保護者懇談会で長女が所属する中学バスケット部でも教えられる先生がいなくなったという話題になり、仲のいい保護者から「やってましたよね」と一言。そのキラパラスから、今夏に娘が引退するまで1年半ほど、外部コーチとして携わりました。プレーヤーとしては20年近く離れていたため、バスケット知識・コーチング知識を勉強しながらの日々でしたが、「バスケットを楽しむ」ことを一番に、笑顔あり・涙ありの勝負の厳しさを味わいつつ、選手たちの成長を見られたことは感動ものです。

今年から長女と長男が所属するクラブチームで、U12男子のアシスタントコーチを依頼され、週3日はバスケットに関わるという学生時代に戻ったようなバスケット生活になっていきます。子供たちにバスケットを好きになってもらうためにも、体力的なアップデートは追いつきませんが、頭のアップデートは常に行っています。



selection
ボクはしんたんと
たじまうし平

平成30年3月号掲載
忘年会シーズンです。
ハラスメントには気をつけて
ください。



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>